

みんなの社プリ～教科書太字の確認～ No.6
 古代までの日本 古代国家の歩みと東アジア世界

<天平文化> <平安京と東アジアの変化>

- (1) 唐の制度や文化を取り入れようと、朝廷が中国に送った使節。
- (2) 奈良時代に栄えた、国際色豊かな文化。
- (3) 唐の僧で、失明するなどの苦勞をしながらも日本にわたり、
 仏教の発展につくした人物。
- (4) 鑑真が開いた、奈良にある寺。
- (5) 仏教によって国を守ろうと考え、国ごとに国分寺・国分尼寺を建てさせた
 天皇。
- (6) 聖武天皇が奈良に建てさせた、大仏をまつる寺。
- (7) 聖武天皇の遺品である宝物などが収められていた建築物。
- (8) 三角形の木材を組んだ、正倉院の建築様式。
- (9) 民衆の間に仏教を布教し、用水路を造るなどの社会事業を行った僧。
- (10) 国のおこりや天皇の由来などを記した、2つの歴史書。
- (11) 天皇、貴族のほかに、防人の歌などを収めた和歌集。
- (12) 国ごとに、自然や地理、伝説などをまとめた地理書。
- (13) 794年に、京都に造られた都。
- (14) 政治を立て直そうと、平安京に都を移した天皇。
- (15) 都が平安京に移されてから、鎌倉幕府ができるまでの時代。
- (16) 東北地方に住み、朝廷に従おうとしなかった人々。
- (17) 蝦夷を平定し、胆沢城を築いた征夷大將軍。
- (18) 802年に朝廷軍に降伏した、蝦夷の指導者。
- (19) 比叡山に、延暦寺を建てた僧。
- (20) 最澄が広めた、仏教の新しい宗派。
- (21) 高野山に、金剛峯寺を建てた僧。
- (22) 空海が広めた、仏教の新しい宗派。
- (23) 唐のおとろえを理由に、遣唐使派遣の停止を進言した人物。
- (24) 唐がほろんだ後、10世紀に中国を統一した国。
- (25) 朝鮮半島で10世紀初めにおこり、やがて新羅をほろぼした国。

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	
(7)	
(8)	
(9)	
(10)	
(11)	
(12)	
(13)	
(14)	
(15)	
(16)	
(17)	
(18)	
(19)	
(20)	
(21)	
(22)	
(23)	
(24)	
(25)	